

(第7号様式の2)

事業報告書

(※必要に応じて枠を広げてご記入ください。)

1 事業名	はじめてのマチグループプロジェクト ～コロナの今だからこそ、地元客を取り戻せ！～
2 事業実施期間	2022 年 7 月 ～ 23 年 2 月
3 事業実施内容 *具体的に記入してください。	【はじめてのおつかい】 担当：萩原・沖田 ・7月より月2回のミーティングで内容の詰め ・主な準備活動： 参加者募集ちらしづくり、参加家族募集め 実施コース下見、店舗交渉、コース決定 撮影打合せ、機材チェック、各種説明資料作成 ・11/19 イベント実施 10:00～ 公設市場 比嘉家・小野間家 13:00～ 平和通り 沖田家・名嘉原家 ・12月～2月 編集
3 事業実施内容 *具体的に記入してください。	【料理対決】 担当：舟田・金城 ・7月より月2回のミーティングで内容の詰め ・主な準備活動： 協力校教員へのプレゼン、参加者募集用チラシ作成 参加者向け説明会、審査基準作り、ポスターづくり 賞状づくり ・11/12 イベント実施 1400～ 公設市場2F 御食事処ツバメ ・12月～2月 主な事後活動 映像編集、お店に出す用のレシピ修正、店舗用チラシづくり
4 事業実施における数値目標 (中間報告書で示した数値)	おつかい：2～3組の家族の参加・各1回のイベント実施、 料理対決：学生2～4組の参加、1回の説明会と1回の本番イベント実施

5 上記 4 の数値目標の達成度	おつかい：125%達成（イベントを実施し 4 組の家族が参加した） 料理対決：100%達成（説明会・イベントを実施し 4 組が参加した）
------------------	---

6 事業の成果	<p>【おつかい】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予定通り、多くの映像・写真素材を獲得できた。 ・実験として、非常に多くの成功点・反省点を得た（7 で詳述） ・ご協力いただいたすべての店舗・関係者に、「こどもたちが賑わうマチグラー」を実感できたなど、非常に好意的な感想をいただき、マチグラーの振興につながるものと実感を得た。
	<p>【料理対決】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予定通り、多くの映像・写真素材を獲得できた。 ・実験として、非常に多くの成功点・反省点を得た（7 で詳述） ・予想を大幅に上回るクオリティの料理が出品され、関係者一同驚いていた。優勝作品以外の料理もレギュラーメニューにできる、との反応をいただいた。学生の料理が、マチグラーの名物になりうると実感を得た。
7 評価	<p>① 良かった点、工夫したこと</p> <p>【おつかい】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ZOOM でリアルタイムに、保護者に子どもが歩く様子を見せることには成功した。コストもほとんどかからない。 ・保護者の待機場所を飲食店にすることで、保護者が滞在時間中に飲食する場面が多くみられた。協力店舗を飲食店とすることで店舗の利益に貢献できることが分かった。 ・親が子供を説得して（多少のお芝居をいれて）お使いに向かわせることは十分できることが分かった。 ・ご協力いただいた家族からも非常に好意的な感想をいただいた。妥当な金額として平均 8000 円程度だった。 <p>【料理対決】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飲食店の片隅を会場としたが、一般客から子どもたちへのエールが贈られるなど、店全体で盛り上がった。公設市場組合長も、市場らしいイベントでよかった、と評価をいただいた。 ・イベント自体も、市場の名物になりうると感じられた。

7 評価	<p>② 苦勞したこと、改善点、今後に活かしたいこと</p> <p>【おつかい】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・母子だけの参加だと、子供の孤独な時間が長くなり、不安が大きすぎる。最低保護者は2名の参加が必要だとわかった。 ・カメラを多数用意しすぎ、編集が煩雑になった。もっと簡素化し、コストを下げるべきと分かった。 <p>【料理対決】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・料理の準備、審査、講評などで、会場の使い方や時間の使い方など、まだまだ改善の余地がある。ただ、次回より新市場になるため、これらが大きく変わる可能性がある。 ・審査に予定外の時間がかかった。時間をかけるべきか、効率よく進めるべきかなど、検討が必要。 ・ホテル並みの手の込んだ料理の応募があった。料理としては素晴らしいが、公設市場の1品としてはコストに見合わないなどの理由でふさわしくない、と評価された。公設市場としては規格外だが、よい作品に対する評価など、次回から事前に準備すべき。
8 今後の展開 (継続、内容変更、終了など)	<p>おつかい、料理対決とも、当初の企画通り、マチグラーの新しい名物イベントとなりうると感じられた。今後とも最低1回はどちらも実施していきたい。</p> <p>より多くの店舗を巻き込めるようにしていき、町全体でのイベントに見えるように取り組んでいきたい。</p>
9 その他の意見、感想など	<p>イベントをやってみて感じたが、やはり、参加者以外の子どもの姿は少なかった。子供たちがマチグラーで思い出を作ること、今後のマチグラーにとって、非常に有意義だと感じた。</p> <p>また、特におつかいの親の意見として、そもそもマチグラーに来るのがすごく久しぶりで、今後も改めて買い物や食事に来てみたいという意見も多かった。親が現在のマチグラーの魅力を発見する取り組みにもなった。</p>

